

経営比較分析表（平成29年度決算）

千葉県 習志野市

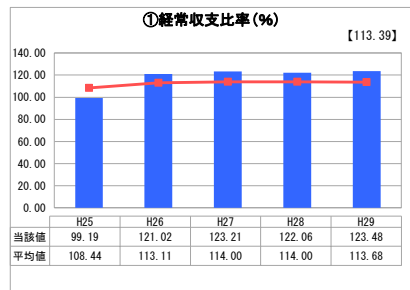
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A3	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	86.71	63.67	2,062	

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
172,632	20.97	8,232.33
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
109,762	12.04	9,116.45

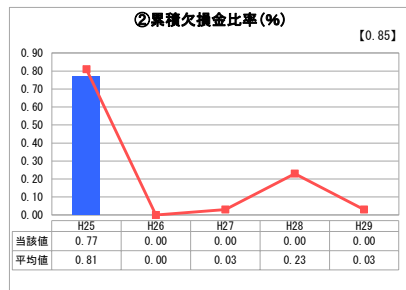
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 平成29年度全国平均

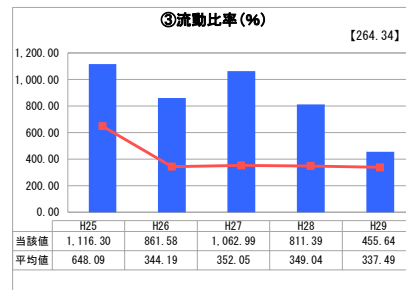
1. 経営の健全性・効率性



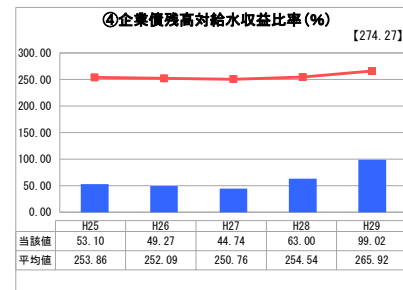
「経常損益」



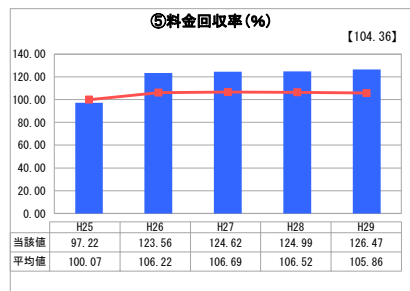
「累積欠損」



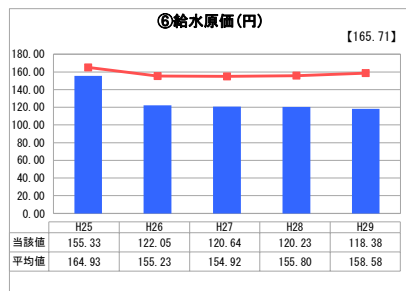
「支払能力」



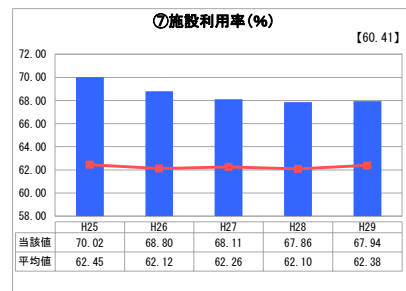
「債務残高」



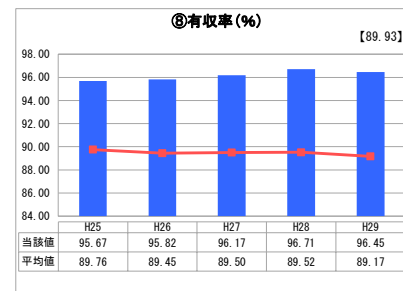
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

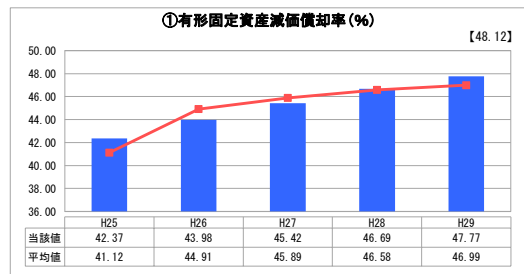


「施設の効率性」

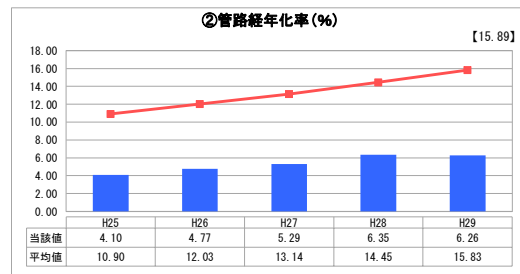


「供給した配水量の効率性」

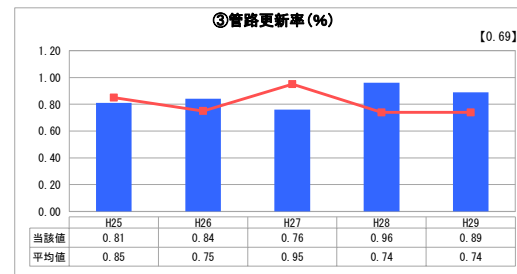
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率
数値は100%を超え、かつ類似団体の数値よりも比較的良好な状態を維持していると考えられます。
- ② 累積欠損比率
平成26年度以降に発生しておらず、良好な経営状況を維持していると考えられます。
- ③ 流動比率
数値は100%を超え、かつ類似団体よりも良好な数値であるため、短期的な債務に対する支払能力を有していると考えられます。
- ④ 企業債残高対給水収益比率
数値は類似団体と比較すると低いため、良好な状態を維持していると考えられます。
- ⑤ 料金回収率
数値は100%を超えているため、給水に係る費用が給水収益で賄えているが、給水収益は減少傾向にあるため、今後も注視が必要になります。
- ⑥ 給水原価
数値は類似団体と比べ良好だが、有収量は減少傾向にあるため、今後は原価が増加する可能性があります。
- ⑦ 施設利用率
数値は類似団体と比べ良好であり、施設の利用状況や適正規模も適切であると考えられます。
- ⑧ 有収率
数値は類似団体と比べ良好であり、適切な漏水対策を講じていると考えられます。

2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率
数値が増加傾向で類似団体と同様に推移しており、資産の経年化が進行してきています。
- ② 管路経年化率・③ 管路更新率
数値は類似団体と比べ良好であり、今後も計画的に経年化した管路の更新を実施してまいります。

全体総括

経営の健全性・効率性について、概ね良好ではありますが、給水収益が減少傾向にあるため、引き続き、注視してまいります。
施設の更新について、経営戦略を策定し計画的な更新を実施してまいります。

※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路経年化率及び管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。